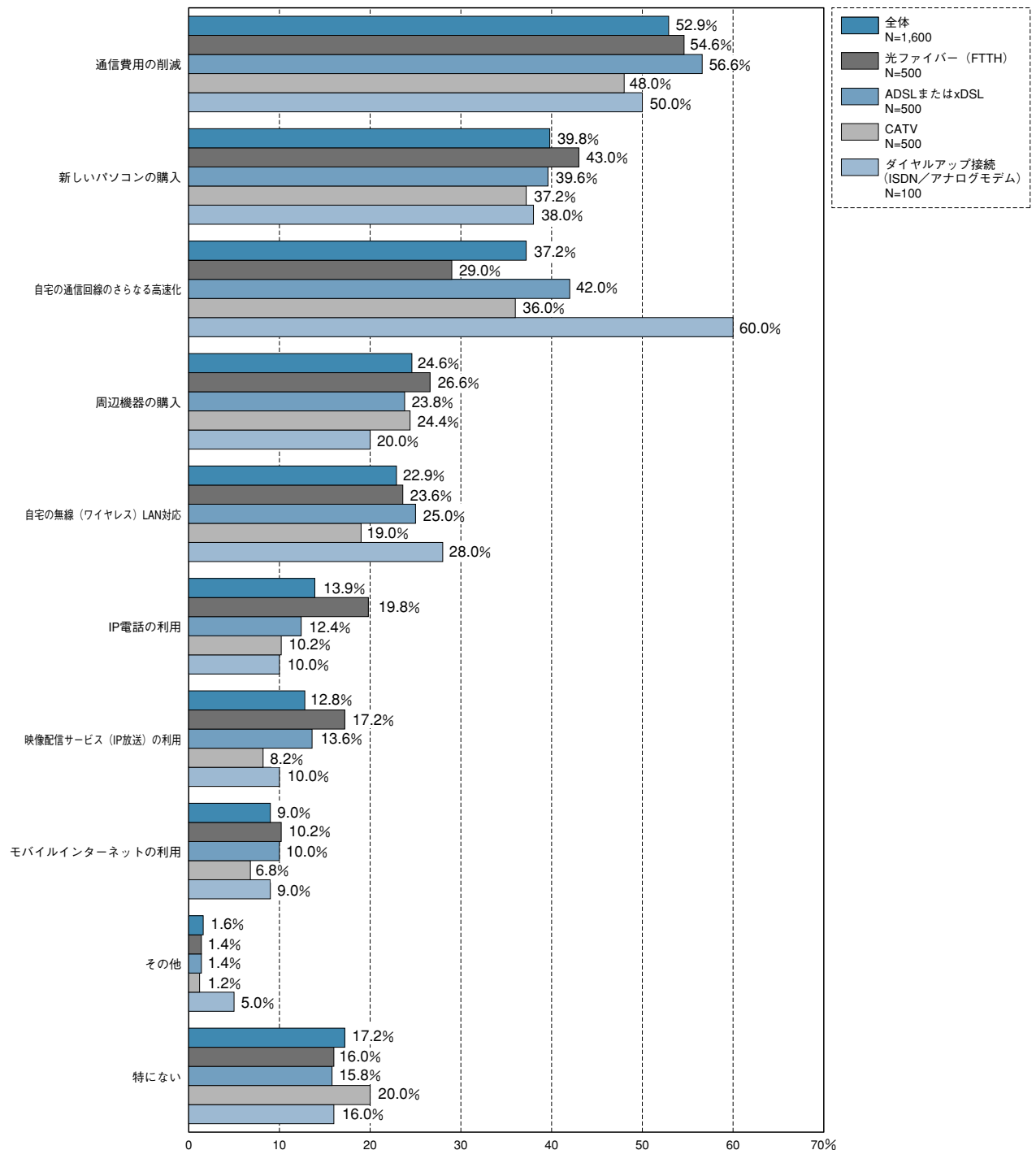


インターネット環境の課題

今後のインターネット環境には通信費用削減とさらなる高速化を希望

資料2-2-28 今後取り組みたいインターネット環境 [全体と接続回線別]



今後取り組みたいインターネット環境を聞いたところ、全体では「通信費用の削減」が52.9%と最も多い。ダイヤルアップ利用者では「通信回線のさらなる高速化」が60.0%と最も高くなっている。ADSL/xDSL利用者はその両方で全体よりも高く、関心が費用と速度に2分されていることがうかがえる。また、光ファイバー利用者は、「IP電話の利用」「映像配信サービス (IP放送) の利用」がほかの回線利用者に比べ高くなっている。

©impress,2005



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp